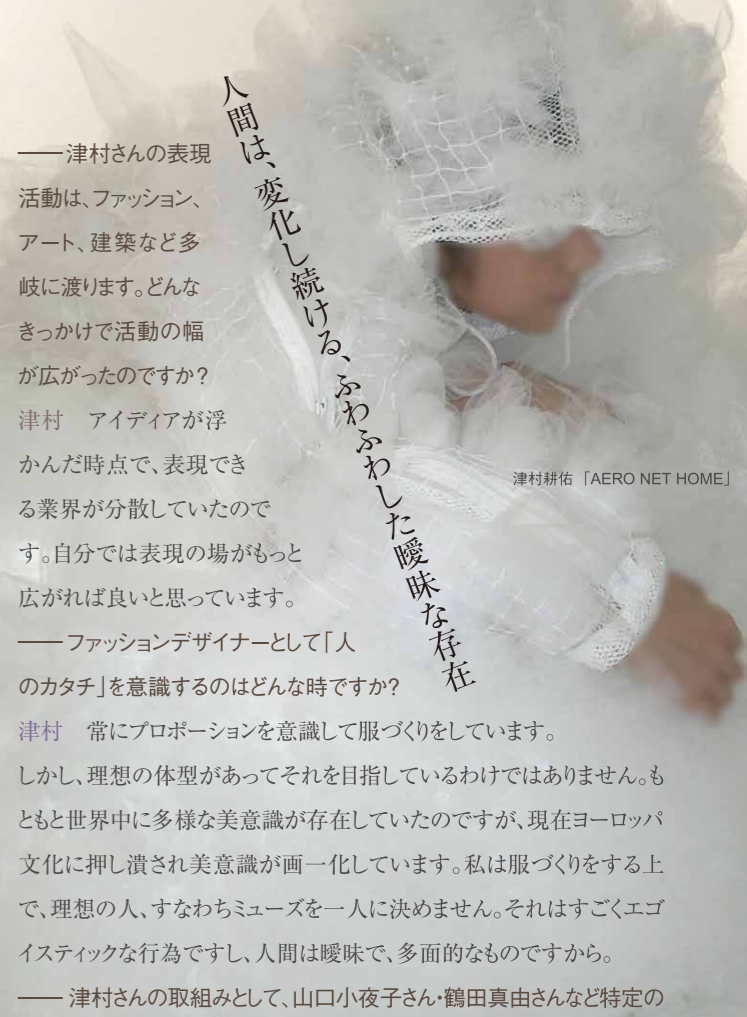


TOPICS.1 人がつくる、ひと。アーティストインタビュー	P01-04
EVENT GUIDE	P05-09
友の会PiPiからのお知らせ	P10
EVENT SCHEDULE	P11-12
REPORT 素材はわたし? ショーメークの世界 にぎり墨にチャレンジ! / ギターを持てば今も青春! 村松崇継ピアノコンサート Sing by Piano vol.2	P13-14
INFORMATION	P15





津村耕佑「AERO NET HOME」

人間は、変化し続ける、ふわふわした曖昧な存在

——津村さんの表現活動は、ファッション、アート、建築など多岐に渡ります。どんなきっかけで活動の幅が広がったのですか？  
津村 アイディアが浮かんだ時点で、表現できる業界が分散していたので。自分では表現の場がもっと広がれば良いと思っています。  
——ファッションデザイナーとして「人のカタチ」を意識するのはどんな時ですか？

津村 常にプロポーションを意識して服づくりをしています。しかし、理想の体型があってそれを目指しているわけではありません。もともと世界中に多様な美意識が存在していたのですが、現在ヨーロッパ文化に押し潰され美意識が画一化しています。私は服づくりをする上で、理想の人、すなわちミューズを一人に決めません。それはすごくエゴイスティックな行為ですし、人間は曖昧で、多面的なものですから。  
——津村さんの取組みとして、山口小夜子さん・鶴田真由さんなど特定の

人に服を作る「妄想オーダーモード」があります。この試みの意図は？  
津村 ファッションデザイナーは、不特定多数の人に向けて服作りを行っています。常にリアクションがみえない対象と向き合っていると、誰か特定の人のために作ってみたいと思うのです。ものづくりって、本来は、身近な人のために作っていたものですね。親が子どものために服を作るとか、いわば地産地消だった。そうすると好きとか嫌いとか、ダイレクトに反応がかえってくる。たまにはそういったプリミティブな部分も感じたいのです。

——今展出品の2作品、ヴェネツィア・ビエンナーレにも出品した「MOTHER」、最新作「AERO NET HOME」への共通する思いは？

津村 “人の曖昧さ”を表現したいということでしょうか。人間は日々成長し、決まったカタチはありません。また多面性を持っていて「私はこういう人間です!」と言いきれる人はいない。



●profile 1959年埼玉県生まれ。82年第52回装苑賞受賞。83年三宅デザイン事務所入社。94年以後KOSUKE TSUMURAとして年2回パリでコレクションを発表。都市型サバイバルウェアFINAL HOMEを考案。ファッションデザイナーとしての仕事の方で、造形作家としても制作活動を続けている。「シェルター×サバイバル」(広島現代美術館、08)他。

## 保井智貴



●profile 1974年アトワープ生まれ。01年東京藝術大学大学院修士課程彫刻専攻修了。05年第34回中原悌二郎賞優秀賞受賞、翌年個展。JCVAアート・イン・レジデンス(エルサレム、06)。個展capsule (MEGUMI OGITA GALLERY、08)他。乾漆等の伝統工芸技法を用いて表現している。  
※乾漆像とは…漆と麻布・木粉等を重ねて形づくられた像

——静謐で時間が止まったかのよう  
に思える作品ですが、実は時間が素材に作用しているのですね。それは、手がないことと関係ありますか？

保井 手って、すごく表情があって主張するための一つの道具でもあると思います。あえて、静けさをだすために手ははずしています。

——等身大で作っていらっしゃる理由はありますか？

保井 現実味のあるバランスの中で、ズレたものを作りたい、という思いがあります。人の形ってすごく強いと思うのですが、その強さに秘められる静けさに興味があって、だからこそフォルムは等身大で作っています。もともと小さい頃から、人の存在感が気になっていました。テキスタイルをやりたいと思ったこともありましたが、服が気になるのではなく人なんだ、と思って立体を作り始めたのです。ただ、ヒトガタだけでもなく、その人が様々に感じて、服を身にまとい、自分を演出している、それが存在感ではないでしょうか。その雰囲気



保井智貴「void」2008  
漆、麻布、螺鈿、岩絵具、錫粉、膠、黒曜石、大理石、etc

手のない乾漆像は、時空のズレをうみ出す

——保井さんの作品で驚くのは乾漆像\*であること、なのですが、漆で作り始めたきっかけは？  
保井 ケミカルな素材で作品を作っていた学生時代に、実験的に漆を塗って見たのがきっかけでした。不思議な雰囲気が出たので、一通り乾漆から始めました。漆って、使っていくうちに味がでるっていうじゃないですか。僕の作品も時間の経過とともに、質感や色が変わります。ケミカルな素材は当たり前そのままの色が続きますが、漆には気付かないほどの変化やズレが生じる、それが面白いと思いました。しかし、漆という素材に頼る気持ちはなく、たまたま表現したい雰囲気や質感にあったのが、漆だったんです。

前号に引き続き  
出品作家インタビュー

このピュグマリオンのエピソードで語られるように、愛情の対象として、理想像として、自らの分身として、人は人の形をした造形物をつくってきました。そして現在でも手法、目的を様々にしながら「人がひとをつくる」行為は、脈々と受け継がれています。  
彫刻、人形、フィギュア、マネキン、衣服：ジャンルは異なれど、人という前提があつて作られた造形物たち。一堂に会することで、何がみえてくるのでしょうか？

## 人がつくる、ひと。

11月29日(土)～12月14日(日) 10:00～17:00  
文化フォーラム春日井・ギャラリー ※金・土のみ20:00まで  
[料金]一般 大人¥500 高大生¥300 中学生以下無料  
PiPi会員 大人¥400 高大生¥200  
[出品作家]えりも、欠田誠、北川宏人、小出ナオキ、白水ロコ、津村耕佑、松田光司、保井智貴  
[後援]春日井市／春日井市教育委員会 [助成]芸術文化振興基金  
[協力](株)アップル／NPO法人日仏子供ヴィジョン

■アーティスト・トーク「ひとをつくる理由」  
11月29日(土) 17:00～19:00  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
[パネリスト]えりも、欠田誠、小出ナオキ、津村耕佑  
[コーディネーター]岩淵貞哉(「美術手帖」/BT)編集長)  
[参加費]無料(ギャラリー入場券が必要)

■ギャラリートーク  
12月6日(土) 14:00～14:30 松田光司  
12月14日(日) 14:00～14:30 白水ロコ  
文化フォーラム春日井・ギャラリー  
[参加費]無料(ギャラリー入場券が必要)

■会場にて関連書籍、FINAL HOMEグッズ他販売

# mannequin? sculpture? dress? doll? or art ??

紀元前8世紀頃にまとめられたギリシア神話に、ヒトガタを作る名手が起こした奇跡のエピソードがあります。  
キプロス島の王ピュグマリオンは、彫刻の才に秀でて名声を得ていましたが、生来女性というものを非常に嫌っており、生涯独りで暮らすと公言していました。  
そんなある日、ピュグマリオンは「世の中に自分の気に入るような女性がいらないのだから、自分の手でアフロディーテの女神のようなすばらしい女性像を彫ってみよう。」と思い立ち、寝食も忘れて熱心に象牙を彫り始めました。そしてできあがった彫刻は、わが仕事とはいえ息を飲むほどの見事な出来栄えだったのです。  
その日からピュグマリオンは四六時中彫刻を眺めて過ごしました。彫刻に服がないのに気付くと表面を彫って服を与え、指輪やネックレス、食事を彫刻に捧げ「これは自分の妻だ」と言うようになりました。ピュグマリオンは彫刻が人間になることを望み、片時もそばを離れようとはせず、次第に衰弱していきます。  
「どうぞあの像に命を与えてください。」熱心に祈るピュグマリオンの姿を見たアフロディーテの女神は、彫刻に息吹を吹き込みました。象牙の像だった乙女は静かに目を開けるとピュグマリオンを見つめて言いました。「アフロディーテの女神のおかげで、私は命を授けられました。今日から私はあなたのものです。どうぞいつまでもかわいがってください。」ピュグマリオンは乙女にガラテアと名付け自分の妻とし、幸福な日々を送るようになりました。その後、二人の間には王子が生まれ、この王子パフォスのために一つのポリスを作り、アフロディーテの女神に捧げたといひます。

## 「ピュグマリオンの彫像」



Anne-Louis Girodet-Trisson Pygmalion et Galatée, 1819, Paris, Musée du Louvre

参考文献 「ギリシア・ローマの伝説」世界神話伝説大系36(株)名譽普及会、1981年  
「ギリシア神話集」講談社学術文庫 講談社 2005年



しろ うず  
**白水ロコ**  
彫刻家

●*profile* 1970年愛知県生まれ。94年愛知県立芸術大学彫刻科卒業。人間と鳥・昆虫などを融合させた木彫を制作している。「現代美術のポジション-吹き抜ける新風」(名古屋市美術館、03)、個展多数。アジアン・アーティスト・フェローシップを受賞し、07年バーモント(米)にて滞在制作。

—— 白水さんの作品は、人間と動物や昆虫が一体となっていて、まるでおとぎの国や神話から出てきたような不思議な存在感があります。作るときはどんな風に始められるのですか？

白水 昆虫の写真や動物、それにまつわるもの、アクセサリーでも何でもいいんですが、自分がピンとくると、作品として作るイメージがひらめきます。その時にだいたいの完成形が既にできあがっているの、あとは近づけるように進めていだけてです。色は完成間際に決めるのですが、

木の素材感というよりも、なるべくカラフルにしたいと思って着色しています。そのまま人間というのも動物というのも作りたくなくて、自分の目を通した分身というのでしょうか。柔らかくもなくグロテスクでもなく、同じ目線で見た自分に近い型を作りたいんだと思います。

—— すごく女性らしいな、と思うのですが、意識していることはありますか？

白水 自分が女性であることが気に入っていて、それが作品のカラフルさや

形に反映されていると思います。作っているその時の感情も作品に出せた方が面白いと思っていますし。純粹に自分の作りたいものを作っているの、女性として目指している尊いもの、みたいな感情がにじみ出ているかもしれません。身の回りのことも作品を作ることも影響しあっていると思うので、世界はあまり変わらないかと。

—— 作品一つ一つに物語が隠されているような感覚を覚えるのですが、白水さん自身で思い描かれているものはありますか？

白水 その時その時の感情が集積している状態ではあると思いますが、特別な物語というものはありません。なるべく驚かせたいとか、楽しんでもらいたいとか、そんな面白い作品ができないかな、と思っています。



白水ロコ「蜘蛛の散歩」2005 漆に油彩、アルミニウム、鉄

物語があふれ出す、両義的な存在

人やものが発する“透明感”をすくいとり、形にする

—— 松田さんは裸婦像をはじめ、具象彫刻の中でも人物像をずっと作っておられます。この表現方法を選ばれたのは何故ですか？

松田 たまたま人物像が一番適当な表現方法であった、ともいえます。僕の学生時代は抽象とかコンセプチュアルにみなが興味を持った時代だったのですが、そのことに対して疑問を感じたんです。人体そのものでも十分表現できるのではないかと。だから僕の作品に劇的なものは少なく、身近な人がモデルだったり、日常の中のポーズを拾ってくることが多いのです。具象って実はすごく難しく、ただ何かに形を似せて作ればいいというものでもない。形の説明をされるだけでは、作品から訴えてくる力が出てこない。説明を超えるところまで突き詰めていると、僕の場合は作品のまわりの空気が綺麗に流れ出す瞬間があるんです。そうなるまでひたすら作りこんでいくのです。

—— それは松田さんの仰る「透明感」にも通じますか？

松田 人が発するものを常に敏感に感じ取っています。今はその中でも特に「透明感」に惹かれ制作しているため、その言葉を軸としたインスピレーションが次から次へと降りてきてくれます。順番待ちまでして出ようとしている作品群をいかにイメージ通り出してあげるか、そんな状態ですね。—— 「人をつくる」ということに対してのこだわりはありますか？

松田 20年以上も人物像を制作してきたのに、「人をつくる」ということに大きなウェイトを置いてないかもしれません。しかし、「人をつくる」ということは、彫刻となった人物に明快な個性が出やすく、見る側も感情移入しやすいので、自分の思いもよらない引き出しに出会えるモチーフだと思います。



●*profile* 1965年愛知県春日井市生まれ。89年東京藝術大学美術学部彫刻科卒業。91年同大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。93年より日本橋三越本店・ギャラリーシエル他で個展多数。東京ドーム、学士会館など全国30箇所以上に作品を収蔵、設置している。98年より明星大学非常勤講師。

みつ じ  
**松田光司**  
彫刻家



松田光司「如心」1993 ブロンズ

—— えりもさんの作品は、人間なのか人形なのかわからないくらい、緻密に作られています。しかも耽美的。精巧な作品を作ろうと思ったきっかけは？

えりも 幼少期に紙粘土や油粘土でいろいろ作るのが面白かったこと、そしてダヴィンチのデッサンや、ミケランジェロの彫刻をみて人体の美しさ、不思議さに魅了されたこと、というベースはあります。しかし私が作り出したきっかけは単純で、幼なじみにかわいい子がいて、彼女がそっくりの人形と並んでたら面白いなと、遊びの延長で作り始めただけなんです。—— それがまりえ人形なのですね。その頃から型をとらず、パーツを一つ一つ作るという制作方法ですが、かなり大変ですよ。その手法をとられているのは何故なのですか？

えりも 型を取るより手で形を写す事に興味がありました。それに、型どりのやり方もわからないし、石膏も高い。だったら拾ってきた発泡スチロールを芯にして、表面を紙粘土で作ってしまおう、と。

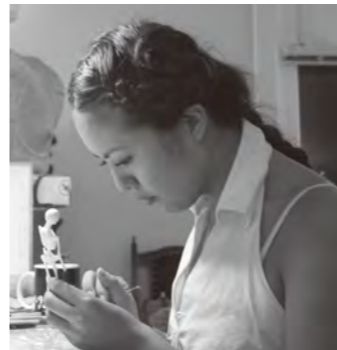
—— えりもさんの作品には女性像が多いですが、最近は水木しげるさん本人とうり二つの人形も作ってらっしゃいますね。

えりも 水木さんの人形は、型どりをせずに作ってほしい、というオファーだったので、それなら、と思って作らせてもらいました。そもそも男性・女性にこだわりはなく、小さい時から人体の持つ魅力みたいなもの、人体の機能の法則性みたいなものに興味がありました。今でもその興味はつきません。だから人体を作っているんだと思います。最終的には、宇宙の秘密が知りたいんです。何故人間がいるんだ？ とかね。それを探るために作っているようなものです。パーツ一つ作るにも「こういう動きはこんな形からうまれているんだ。」という発見から、人体への解釈が広がるように思うのです。



そのままを作り、人体を突き詰める

えりも「まりえ人形」2000 石膏粘土、木製粘土、ナイロン、アクリル絵の具、アクリル樹脂、樹脂粘土、プラスチック、布



**えりも**  
人形作家

●*profile* 1980年横浜生まれ。中学生の頃より独学で人形制作を始める。99年スーパーフェスティバル・モデルコンテストにて金賞受賞。03年日本大学芸術学部卒業。個展(ギャラリー手、03)、「Oh!水木しげる展」(05)にて水木しげる等身大人形展示、「Dayly Life展」(横浜ZAIM、08)他。

—— レンガや瓦などでよく使われているテラコッタ(焼いた土)で人型を作っているらしい北川さん。この手法を使われている理由は？

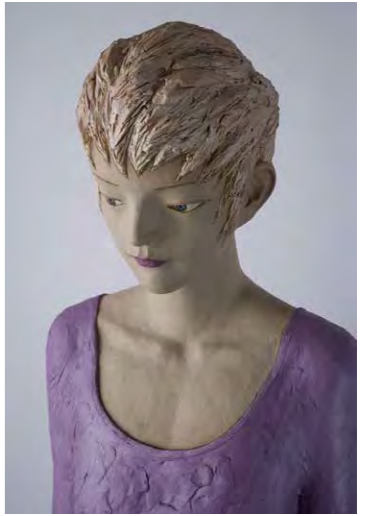
北川 イタリアの具象彫刻が好きで、大学卒業後イタリアへ留学しました。そこでテラコッタと深く関り、以来一貫してテラコッタを使っています。私はテラコッタの技法の中でも型取りを用いない制作方法です。そのため、制作過程のタッチが作品に残るところが面白みのひとつでしょうか。また、この手法を使って具象表現してきた20世紀の作家たちとは違う着色方法で、より新しい表現を試みています。

—— 北川さんの作るヒトガタは、街中で歩いているような若者のようですね。何故若者を作っているんですか？

北川 今は、現代の若者を、特に日本人の若い人に興味があって作っています。以前、突出した能力を以って世界で軽々と活躍している若者たちを見て、今までになかった次世代の日本人の姿だと興味をもち、その人たちをアニメ的かつ象徴的に表現してみようと、2002年から「ニュータイプ」というテーマで作品を作り始めたのです。昨年からは才能ある人たちに限らず、若者全般の能力よりも精神的な部分に焦点をあて、ニュータイプという垣根をとばらったところで作っています。タイトルは、作品そのもののイメージから考えた固有名詞を、実在の人物とは関係なくつけています。

—— 小品と等身大との違いはありますか？

北川 もちろん大きさによって違います。僕の場合、デッサンせずいきなり粘土で作るので、制作を進めながら徐々に仕上がりイメージに近づけていきますが、等身大の方が彫刻作品としてより高い完成度を意識して作ります。ただその完成度というものは、土の素材感を生かす為のラフなタッチも含まれます。そして、作品一体の力で空間を制覇できるものが作れればと思っています。



北川宏人「白乃桐人」2008 テラコッタ彩色

21世紀の土の表現 — 現代の若者

ひろ と  
**北川宏人**  
彫刻家



●*profile* 1967年滋賀県生まれ。89年金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業。98年カラー・アカデミア美術学院彫刻科卒業。伊留学中にテラコッタ彫刻制作の技術を習得し、次世代の人物彫刻を制作している。「Alternative Paradise〜もうひとつの楽園」(金沢21世紀美術館、05)、「工芸のカー21世紀の展望」(東京国立近代美術館工芸館、07)、個展(Yoshiaki Inoue Gallery、08)他。

聴いて納得! 笑って満足!

伝の会 杵屋邦寿と松永鉄九郎が繰り広げる、三味線エンターテインメントの決定版。

長唄や長唄三味線の魅力と楽しさを今に伝えたい…  
そんな願いを込めて、歌舞伎や日本舞踊公演の舞台上で活躍する三味線方・杵屋邦寿と松永鉄九郎が平成元年に結成した「伝の会」。伝統的な手法や楽曲をベースにした、弾き語りパフォーマンスやオリジナル曲など、数々のレパートリーを爆笑トークとともにおくる三味線ライブ。細草三味線の魅力を存分に体感いただける、三味線ライブの決定版です!

●杵屋邦寿 profile  
東京都生まれ。19才で長唄三味線に出会い、その音や世界に魅力を感じ入門。1990年に独立して杵屋邦寿を名乗る。現在、長唄界の中堅の三味線方として日本舞踊、長唄演奏会、芝居の黒御簾音楽等で活躍。演目により中村勘三郎丈の平成中村座、また前進座の歌舞伎公演において舞台師を勤めている。劇団前進座付属養成所講師、劇団鳥獣戯画長唄講師。花組芝居「てんべすと」プラン・演奏、文化座「ごぜき、来てくれない」作曲・三味線指導、前進座「くず〜い屑屋でござい」作曲・プラン・演奏、「表裏源内蛙合戦」(徳川幸雄演出)三味線指導など。

●松永鉄九郎 profile  
東京都生まれ。幼少より音楽好きで中学よりバンド活動を開始。1980年、日本大学法学部3年の時、日本舞踊をやっていた母の勧めで松永鉄庄治(故鐵十郎)師の内弟子となり、長唄三味線方となるべく修行を始める。83年、九世家元松永鉄五郎師より松永鉄九郎の名を許される。現在、長唄界の中堅三味線方として、長唄演奏会、日本舞踊、歌舞伎公演等で活躍中。テレビ朝日スペシャルドラマ「長崎ぶらぶら節」作曲・唄三味線指導・出演、映画「にん」(2006)作詞・作曲・唄三味線指導、「鶴瓶のらくだ」(07)音楽監督・作曲・演奏、志の輔らくごin PARCO vol.11(07)作曲・出演、東宝映画「茶々 / 天涯の貴妃」(08)出演など。



第56回かすがい芸術劇場  
〜究極の三味線ライブ〜 長唄三味線 伝の会  
PiPi 12/12(金) 発売!

2009年2月22日(日) 14:00〜(開場は30分前)  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日 12月12日(金) 一般発売 12月19日(金)〜  
[料金] 全自由席 一般¥2,500 PiPi会員¥2,200 ※当日券同額、未就学児不可  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード301-353)  
[出演] 伝の会(杵屋邦寿、松永鉄九郎)



山本富士子、吉永小百合、佐久間良子、岩下志麻 — 大女優の若き姿を映し出す、日本映画の名作。

上映プログラム	2009年	10:00~	13:00~	15:40~
	3月13日(金)	夜の河 (104分)	五番町夕霧楼 (137分)	ごべん 五瓣の椿 (163分)
	3月14日(土)	伊豆の踊子 (87分)	五番町夕霧楼 (137分)	夜の河 (104分)
	3月15日(日)	伊豆の踊子 (87分)	ごべん 五瓣の椿 (163分)	

※3月14日(土)12:40頃より稲垣誠次さん(構成作家)による、楽しい映画解説あり。

名作シネマ鑑賞会 平成20年度 優秀映画鑑賞推進事業  
春日井市民会館  
PiPi 1/17(土) 発売!  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日 2009年1月17日(土) 一般発売 2009年1月24日(土)〜  
[料金] 全自由席 ※当日券同額、中学生以下無料  
一般 1作品¥500 1日券(13・14日分のみ)¥1,200 回数券(4枚綴り)¥1,600  
PiPi会員 1作品¥450 1日券(13・14日分のみ)¥1,000 回数券(4枚綴り)¥1,300  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換  
[主催] (財)かすがい市民文化財団 / 文化庁 / 東京国立近代美術館フィルムセンター  
[協力] コミュニティシネマ支援センター



歌川虎重「東京海運橋第一国立銀行の全図 并近円の市中一覽の図」江戸東京博物館 / 所蔵



photo by Tomo. Yun



志高い江戸気質が生んだ和洋豊かなモダン建築、  
歳月に磨かれた美意識の街・京都の服飾文化、  
歴史を彩る人物たちによって育まれた尾張の茶の湯、  
この三都市の特徴的な衣・食・住から、  
土地の文化を愛し、心豊かに暮らすヒントを学びましょう。

芸術講座 江戸・京都・尾張の文化  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
PiPi 12/13(土) 発売!  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日 12月13日(土) 一般発売 12月20日(土)〜  
[料金] 全自由席 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 通し券¥2,500 第1回・3回¥800 第2回¥1,400  
PiPi会員 通し券¥2,200 第1回・3回¥700 第2回¥1,200  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換  
通し券ご購入の方のみ先着100名様に、第3回講座後に開催する呈茶席にご招待! 呈茶席:3月7日(土) 文化フォーラム春日井・和室にて ※チケット購入時に呈茶券をご希望ください。

第1回 江戸編 江戸から東京へ ~たてもの・住まいの変遷~

2月21日(土) 14:00~16:00(開場は30分前) [講師] 米山勇(江戸東京博物館助教授)  
いつも時代の先端を走る江戸は、洋風建築をいち早く造り、和洋折衷の建物が点在するハイカラな街になっていきます。江戸から東京へ、住まいはどのように変わっていったのか、その秘密を探ります。

第2回 京都編 京の着だおれ

2月28日(土) 14:00~16:00(開場は30分前) [講師] 市田ひろみ(服飾評論家・エッセイスト)  
都のあった京都では、今なお、歳月が磨いた染織工芸の技が守られています。「見せ方」に気を使う京都人の、しなやかな気質と気配りを、服飾文化を通してのぞいてみましょう。

第3回 尾張編 尾張の茶の湯の楽しみ方

3月7日(土) 14:00~16:00(開場は30分前) [講師] 水野莊平(愛知学院大学研究員)  
お茶どころ名古屋では、独自の茶の湯文化が花ひらきました。京都や東京とも異なるその茶風には、平安朝を慕う雅味と気品があります。茶会の映像や豊富な資料を通して、これまで具体的に紹介されることの少なかった尾張の茶の湯の世界をご堪能下さい。

●第2回 京都編の講師 市田ひろみ さんより  
昔から「京の着だおれ、大阪の食いだおれ」で言うけど、京都の人が常日頃から高価なもんを着てるわけでは、ないんや。常は質素にしても、ここぞという時、思いっきりおしゃれをする。そうすると、人は「いつもええもの着てはるなあ」と思ってくれるでしょ。自分の価値を目で見える形で相手に伝える、嗜みのひとつやね。もちろん、古くなったよそ行きでも粗末にせず、ものの命を長くする工夫もする。“常”と“よそ行き”を使い分ける「着だおれ」は、長く都があった京都ならではの賢さやね。良き文化はまねておしゃれ上手になりましょ。





スペイン・アンダルシア地方で育まれた、  
フラメンコの華麗なる世界。  
情熱の舞台が、春日井に登場します!

**ミゲル・アンヘル・フラメンコ舞踊団**  
**「アンダルシア～情熱の瞬間～」**

PiPi  
12/6(土)  
発売!

2009年2月27日(金) 18:30～(開場は30分前) 春日井市民会館

[チケット情報]  
PiPi会員電話先行予約日 12月6日(土) 一般発売 12月13日(土)～  
[料金]全席指定 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 S席¥4,000 A席¥3,000 PiPi会員 S席¥3,500 A席¥2,500  
[取扱い]  
文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、チケットぴあ(Pコード391-009)  
[出演]ミゲル・アンヘル・フラメンコ舞踊団  
[主催](財)かすがい市民文化財団/ハンプトンジャパン株式会社



**昼コン&夜コン**

入場  
無料

文化フォーラム春日井・交流アトリウム

☀️ 昼コン 「自分の好きな曲」を  
「自分の好きな楽器」で!  
～バスーンカルテットの楽しみ～

12月6日(土) 14:00～15:00

[出演] 藝科バスーンカルテット  
[演奏予定] 無伴奏チェロ組曲より(パッサ)、  
ユーモレスク(ドヴォルザーク)、他

🌙 特別編  
藤森亮一&武本京子  
CD発売記念コンサート

好評  
発売中!

12月12日(金) 19:00～20:00(開場は30分前)  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金]全自由席 ※当日券同額、未就学児不可  
一般 入場券¥500 CD付入場券¥2,500  
PiPi会員 入場券¥500 CD付入場券¥2,000  
[取扱い]  
文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換



お得なCD付入場券あります!  
※CD付入場券のCDは、公演当日にお渡しします。

**11th かすがい人形劇**  
**フェスティバル**

好評  
発売中!

12月14日(日) ①10:30～ ②14:00～  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金]全自由席 ※3才未満無料  
※こども券は3才以上、小学生以下を対象  
一般前売 おとな¥800 こども¥400  
一般当日 おとな¥1,000 こども¥500  
PiPi会員 おとな¥720 こども¥360  
[取扱い]文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、  
ローソンチケット(Lコード42084)  
[問合せ]人形劇団バン ☎052-781-7412  
さくらぶんこ ☎0568-91-8152  
[主催]愛知県人形劇協会/春日井会場実行委員会  
[共催](財)かすがい市民文化財団  
[後援]春日井市/春日井市教育委員会

芸術を裏で支えるボランティア“フロントスタッフ”のおしごと。

現在28名が活動している“フロントスタッフ”。月に1、2回のペースでボランティア活動に取り  
組んでいます。あなたも一緒に芸術を支えるおしごとをしてみませんか? 初心者も大歓迎!



**チラシ折込**

お客様にお渡しするプログラム  
やチラシを手早く折込みします。



**場外整理**

お客様がスムーズに入場できる  
ように、開場前に列を誘導します。



**チケットもぎり**

チケットを確認し、プログラムや  
チラシをお客様にお渡しします。



**アッシャー**

入場したお客様を適切に座  
席までご案内します。



**各種研修**

お客様を心地良くお迎えするために、研修や  
他の施設への見学会などを行っています。

あなたも

フロントスタッフとして  
活動してみませんか?



フロントスタッフ 小野さん

フロントスタッフの方から「あなたに適してい  
るんじゃない?」と勧められて始めました。終  
演後に「ありがとう」とお客様から声をかけら  
れ、満足そうな顔をみると嬉しくなります。  
夫の転勤で街を点々としてきましたが、これ  
からは春日井に住み、ボランティア活動を通  
じて積極的に地域と関わっていきたいです。



フロントスタッフ 内田さん

昨年かすがい芸術劇場を観てきたときに、  
迎えてくれたフロントスタッフさんの対応が  
心地良くて、私も芸術を楽しんでもらうため  
のお手伝いがしたいと思いました。協力し  
てひとつのものを作り上げる連帯感を感じ  
られ、楽しいです。緊張感から疲れることもあ  
りますが、充実した気持ち良い疲れですね。



**2009年度 フロントスタッフ 募集**

募集期間 2009年1月9日(金)～23日(金)

[期間]2009年4月～2010年3月  
[応募方法]申込書を記入の上、  
文化フォーラム春日井・文芸館事務所まで持参。  
※詳しくは市内各施設で配布中の募集要項をご覧ください。  
※財団HPからもダウンロードできます。  
[定員]20名程度(選考結果は2月6日(金)までに郵送にて通知)



**CINEMA**

舞台や音楽をとおしてみる、  
さまざまな恋や愛のかたちを映画で堪能しましょう。  
第二次世界大戦直前、富豪の未亡人ローラ・ヘンダーソンにより、イギリス初  
のヌードレビューがウィンドミル劇場に登場! 実話に基づく愛と感動の物語  
「ヘンダーソン夫人の贈り物」。

人生に疲れた中年男性が、タンゴ教室でひとりの女性と出会い、互いに惹か  
れ合うさまを綴る静かな愛の物語「愛されるために、ここにいる」。  
ドラマティックに作品を盛り上げる映画音楽も、要チェックです。

会場 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金]全自由席 ※上映時間指定、3才以上有料  
※チケット購入の際に上映時間をお選びください。  
一般 前売¥1,000 当日¥1,100 PiPi会員 前売¥800(当日同額)  
[取扱い]文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

セリフや情景を  
イヤホンで説明する、  
シーンボイスガイド付  
(14:00～の回のみ)

第55回 各回10分前に解説有

**ヘンダーソン夫人の贈り物**

2009年1月25日(日)  
①10:30～ ②14:00～(開場は30分前)

監督:スティーヴン・フリアーズ  
2005年/103分/カラー・日本語字幕付  
イギリス作品  
2005年度アカデミー賞2部門  
(主演女優賞、衣装デザイン賞)ノミネート  
2005年ゴールデングローブ賞助演男優賞ノミネート

好評  
発売中!



第57回 各回10分前に解説有

**愛されるために、ここにいる**

2009年3月29日(日)  
①10:30～ ②14:00～(開場は30分前)

監督:ステファヌ・ブリゼ  
2005年/94分/カラー・日本語字幕付  
フランス作品  
2006年セザール賞3部門  
(主演男優賞、主演女優賞、助演男優賞)ノミネート  
2005年サン・セバスチャン映画祭公式出品作品

好評  
発売中!



開催10回目を迎える自分史シンポジウムが、「自分史フェスタ」として生まれ変わります!

東海ラジオでお馴染み“蟹江篤子”と“小島一宏”が、

春日井ゆかりのゲストと繰り広げる自分史の祭典に、乞うご期待!

これまでにさまざまな趣向をこらし、多くのゲストを迎えて開催してきた自分史シンポジウム。

今年は、「自分史フェスタ」と名をかえ、より親しみやすい内容として生まれ変わります。

関連イベントとして、自分史の本格的な展示をギャラリーで開催。自分史のもつ、あらゆる可能性を一堂にお見せします。気軽に楽しく、自分史に触れてみましょう!

## 自分史フェスタ 自分史おもしろ百花

～聴き書き・ビジュアル編～

入場  
無料

2009年2月22日(日) 13:30～(開場は30分前)

### 春日井市民会館

東海ラジオで元気で笑いを振りまくお二人——「かにタク言ったもん勝ち」の蟹江篤子さん、「モーニングあいランド」の小島一宏さんと春日井ゆかりのゲストが、それぞれの生き様を通じて、前向に生きることの大切さと自分史の魅力をお届けします。春日井ゆかりのゲストは、北京オリンピック女子シンクロ代表の松村亜矢子さん、全国津軽三味線コンクール2007年優勝者の馬場淳史さん、NPO法人転輪太鼓代表の国分光一郎さん、「ボクはSSYスーパー・しょうがいじゅうだい」著者の亀田あつ子さんです。トーク・朗読・実演・笑いのコラボをお楽しみに!



蟹江篤子



小島一宏

## 展覧会 自分史・その彩なす心

入場  
無料

2009年2月17日(火)～22日(日) 9:00～17:00  
文化フォーラム春日井・ギャラリー

自分史の楽しさや表現方法等のあれこれをパネル展示。初めて接する方にも解りやすいように自分史の魅力を紹介。自分史の効用や奥深さ、コミュニケーション・ツールとしての自分史に触れてみましょう。

### これまでの自分史シンポジウムのあゆみ

**第1回 99年12月「自分史の明日をさぐる」**  
第1部 パネルディスカッション「自分史の昨日・今日・明日」  
[パネリスト]色川大吉(歴史学者・東京経済大学名誉教授)  
土橋寿(日本自分史学会会長・帝京学園短期大学教授)  
第2部 シンポジウム「自分史に何ができるか」

**第2回 00年10月「自分史は生きるパワー」**  
第1部 講演「自分史は生きるパワー」 [講師]内藤洋子(エッセイスト)  
第2部 自分史作品朗読  
第3部 シンポジウム「自分史は生きるパワー」 [コーディネーター]都築正道(中部大学教授)

**第3回 01年10月「地域文化に根づいた自分史活動」**  
第1部 講演「地域文化に根づいた自分史活動」 [講師]堀内守(名古屋大学名誉教授)  
第2部 パネルディスカッション

**第4回 02年11月「深まる楽しみ・広がる輪」**  
第1部 講演「人生を深め、楽しむための自分史」 [講師]福山琢磨(株式会社新風書房社長)  
第2部 パネルディスカッション

**第5回 03年12月「日々の生活のなかから生まれるメッセージ」**  
第1部 基調講演「庶民をえがいた作家 林 芙美子」  
[講師]太田治子(作家)、今川英子(近代文学研究者)  
第2部 パネルディスカッション「庶民への応援歌 自分史」  
[パネリスト]塚田守(福山女学園大学教授)  
※生涯100年記念 林芙美子展「花のいのちはみじかくて……」同時開催



**第6回 05年1月「サークル活動で広がる新たな世界」**  
第1部 基調講演「自分史のサークルが伸びていくとき『会誌』に宿る底力」  
[講師]堀内守(名古屋大学名誉教授)  
第2部 パネルディスカッション「サークル活動で広がる、自分史の新たな世界」

**第7回 05年10月「人生イロ☆イロ」**  
第1部 朗読「心かがやいて ～明るいお母さんが好き!～」  
第2部 講演「自分を見つめて」 [講師]つボイノリオ(パーソナリティー)  
第3部 自分史Q&A



**第8回 06年12月「言花(ことはな)」**  
第1部 シンポジウム「the gift of story 伝えたい私の物語」  
第2部 講演「気がつけば三代目」  
[講師]金田一秀穂(日本語学者)

**第9回 07年12月「旬は、今」**  
第1部 ディスカッション「人生を味わう“自分再発見”」  
[パネリスト]久恒啓一(宮城大学教授)  
第2部 講演「生き方雑帖帖」 [講師]山本一力(作家)



友の会PiPiがプチ・リニューアル! 特典も満載、要チェックです!!

かすがい市民文化財団  
友の会PiPi 会員募集

こんなにお得な特典がいっぱい!!

- 1 チケットを一般発売の1週間前に予約できる!
- 2 チケットが1～2割引で購入できる!
- 3 イベント情報がご自宅にいち早く届く!
- 4 「コロナシネマワールド シネマ鑑賞券」(一般入場料の約40%OFF)が特別価格で購入できる!
- 5 「スターキャット・エンタープライズ直営館共通鑑賞券」(一般入場料の約30%OFF)が特別価格で購入できる!
- 6 会員優待のスペシャルイベントに参加できる!
- 7 飲食店などの提携ショップで会員限定サービスが受けられる!
- 8 ポイントカードでさらに割引!

### 🔥 ポイントを貯めてさらにお得!!

来年の友の会PiPiの会員証は、ポイントカードになります!

かすがい市民文化財団主催イベントのチケットなどを購入すると、購入金額に応じてポイントを発行します。500ポイントを貯めると、会員価格からさらに¥500割引。コンサートを聴いたり、映画や展覧会をみたり、講座を受講したり、利用すればするほどポイントが貯まります。これはお得です!!

### 🔥 友の会PiPiの会員制度が変わります

【会員期間】

- 旧 4月1日～翌年の3月31日まで
- 新 入会日～1年後の月末まで

【会員カード】

- 旧 紙の会員証を使用し、更新時に新しいものと交換
- 新 リライトカードを使用し、更新後も同じカードを使用

### 🔥 入会受付開始日

2009年1月6日(火) 9:00～

### 🔥 申込み方法

①すでにPiPi会員の方

更新のご案内を、ご自宅にお送りいたします。

②これから入会をお考えの方

文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて申込用紙に記入し、会費をお支払いください。その場で会員証を発行いたします。

※電話での入会も受付しております。代金引換にて会員証などを郵便でお送りいたします。会費の他に、代引手数料として¥500程度をご負担していただきます。

詳しくは友の会PiPi事務局までお問合せください。

### 🔥 会員の種類

- 個人会員** 年会費¥2,000  
チケットの先行予約・割引購入は2枚まで。
- ペア会員** 年会費¥3,000  
チケットの先行予約・割引購入は4枚まで。  
ご友人、ご家族とご一緒にいかがですか。
- 法人会員** 年会費¥10,000  
チケットの先行予約・割引購入は15枚まで。

●ここだけの、PiPi 先取り情報!



松竹大歌舞伎 先行予約は2009年4月予定!

TVドラマ、映画でもお馴染みの人気歌舞伎役者・片岡孝夫改め「片岡仁左衛門」が登場! 演目は「義経千本桜」、他。

## 友の会PiPi×スターキャット・エンタープライズ共同企画 シネマ歌舞伎 「野田版 研辰の討たれ」「鷲娘」開催!!

2009年3月20日(金・祝)  
「野田版 研辰の討たれ」①10:00～②15:30～  
「鷲娘」13:00～(ともに開場は30分前)  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[チケット情報]PiPi会員電話先行予約日 1月16日(金)  
一般発売 1月23日(金)～

[料金]全自由席 ※当日券同額、上映時間指定、3才以上有料  
※「野田版 研辰の討たれ」は、チケット購入の際に上映時間をお選びください。

- 研辰の討たれ 一般¥1,800 PiPi会員¥1,500
- 鷲娘 一般・PiPi会員ともに¥1,000

[取扱い]文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換  
[主催](財)かすがい市民文化財団/スターキャット・エンタープライズ

PiPi  
1/16(金)  
発売!

友の会PiPiへのお申込み・お問合せは→友の会PiPi事務局 TEL.0568-85-6078まで

# SCHEDULE 12/01

**PR** **幸田バレエ教室** **第6回バレエコンサート**

入場  
無料

2009年1月11日(日) 春日井市民会館  
17:00~19:30(開場は30分前)

[プログラム]

- ・「バキータ」よりアントレ
- ・「ナポリ」より バラビレ
- ・クラシカルシンフォニー第1楽章、
- ・「サタネラ」より グラン・パド・ドゥ
- ・クラシックバレエ・ヴァリエーション集 他

[主催・お問合せ] 幸田バレエ教室

〒486-0844 春日井市鳥居松町5-50 マルヨシビル3F  
☎&FAX 0568-84-9264 , 0568-82-4775

http://homepage2.nifty.com/kodaballet/

[後援] 春日井市、(財)かすがい市民文化財団、中日新聞社



第5回バレエコンサートより(2006年)



第18回発表会「コッペリア」より(2007年)

※掲載内容は11月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、必ず主催者までご確認ください。

開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
11月29日(土)~12月14日(日)	人がつくる、ひと。	10:00~17:00(金・土20:00まで)	400~200円	(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12月16日(火)~21日(日)	第15回墨和展(水墨画・現代俳画)	10:00~17:00(最終日16:00まで)	無料	徳川 ☎0565-76-1301
1月7日(水)~12日(月・祝)	第17回新春代表作家展	10:00~17:00(最終日16:00まで)	無料	後藤 ☎0568-31-8517
1月14日(水)~18日(日)	2009年以文会役員展	10:00~17:00(最終日16:30まで)	無料	以文会(滝本) ☎0568-81-4093
1月20日(火)~25日(日)	第16回パレットハウス「創覧会洋画選抜展」	10:00~18:00(最終日17:00まで)	無料	創覧会(岡部) ☎0568-81-1953
1月20日(火)~25日(日)	押し花四人展	9:00~17:00(最終日16:00まで)	無料	小澤 ☎0568-81-1424

開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12月7日(日)	竹川ピアノ教室	13:00~15:30	無料	竹川ピアノ教室(竹川) ☎0568-82-0696
12月10日(水)	「日本の青空」上映会	①10:00 ②13:00 ③16:00 ④19:00	1,200~900円	「日本の青空」春日井上映実行委員会(白木原) ☎0568-84-5199
12月12日(金)	昼コン&夜コン特別編 藤森亮一&武本京子 CD発売記念コンサート	19:00~20:00	2,500~500円	(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12月14日(日)	11th かすがい人形劇フェスティバル	午前の部10:30~ 午後の部14:00~	800~400円	人形劇団バン ☎052-781-7412、さくらぶんこ ☎0568-91-8152
12月24日(水)	リズム&ミュージックフェスティバル	14:00~16:00	無料	篠木音楽教育センター(浜島) ☎0568-91-2200
12月27日(土)	ヤマハ英語教室発表会	13:00~15:30	無料	株式会社サカエ楽器 ☎0568-31-0660
1月10日(土)	春日井シニアネット創立8周年記念講演会	10:00~	無料	春日井シニアネット(山本) ☎0568-31-7836
1月18日(日)	日本舞踊 第22回藤楊會舞初め会	12:30~15:30	無料	藤楊會(藤間) ☎090-6336-7880
1月25日(日)	第55回かすがい芸術劇場 映画「ヘンダーソン夫人の贈り物」	①10:30~ ②14:00~	各回1,000円	(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
1月31日(土)	みどりね会初弾き会	12:30~15:00	無料	みどりね会(梶田) ☎0568-81-5551

開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12月6日(土)	昼コン「自分の好きな曲」を「自分の好きな楽器」で!	14:00~15:00	無料	(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12月7日(日)	「人がつくる、ひと。」ワークショップ 石粘土でつくる顔・かお・カオ	13:00~16:00	要申込み	
12月13日(土)	「人がつくる、ひと。」ワークショップ ゆらゆら人間をつくろう!	13:00~15:00	無料	人形劇団バン ☎052-781-7412、さくらぶんこ ☎0568-91-8152
12月14日(日)	11th かすがい人形劇フェスティバル つくって遊ぼうコーナー	12:00~13:30		(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12月20日(土)	いきいき合唱講座修了演奏会	11:00~		
12月21日(日)	とっておきのクリスマス	17:30~		
12月23日(火・祝)	アトの冬祭り	10:00~17:45		

開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
12月7日(日)	市制65周年 2008春日井市民第九演奏会	15:00~16:30	1,000円	春日井市民第九演奏会実行委員会 ☎0568-51-1111
12月13日(土)、14日(日)	穴見裕子バレエスタジオ 15周年記念公演	13日:13:30~16:00、14日:16:00~18:30	各日1,500円	穴見裕子バレエスタジオ(穴見) ☎0568-81-2849
12月21日(日)	第16回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル	14:00~16:00	無料	(財)かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
12月23日(火・祝)	2008ダンス発表会	17:00~20:00	1,000円	TDCスタジオ(下平) ☎0568-89-3003
12月28日(日)	第5回響演「音の宴」	13:30~16:30	無料	春日丘高等学校(安田) ☎0568-51-1131
1月10日(土)	第25回新春民謡のつどい	12:30~15:30	無料	春日井民謡のつどい実行委員会(大野) ☎0568-82-6912
1月11日(日) <b>PR</b>	幸田バレエ教室 第6回バレエコンサート	17:00~19:30	無料	幸田バレエ教室(幸田) ☎0568-84-9264
1月17日(土)	第20回真木美どり歌謡教室発表会	9:45~19:30	無料	ファンタジー(近藤) ☎0568-82-6851
1月18日(日)	日本舞踊協会 新年をどり初め	11:30~15:30	無料	春日井市日本舞踊協会(藤間) ☎0568-92-7431
1月25日(日)	三上音楽教室 新春 歌と踊りの祭典	9:30~18:30	1,000円	三上音楽教室(三上) ☎0568-85-1010

### 文化フォーラム春日井／春日井市民会館 年始の利用申込み受付について

年末年始の休館に伴い、文化フォーラム春日井および春日井市民会館の利用申込み受付が1月4日(日)となります。また、当日受付可能な利用期間は次のとおりとなりますので、ご注意ください。

- 春日井市民会館&文化フォーラム春日井・視聴覚ホール → 2009年7月利用分まで
- 文化フォーラム春日井・会議室&文化活動室&和室 → 2009年3月利用分まで
- 文化フォーラム春日井・ギャラリー → 2009年7~9月利用分 ※受付期間は10日(土)まで

### 文化フォーラム春日井／春日井市民会館 年末年始の休館日

**12月29日(月)~2009年1月3日(土)**

※12月28日(日)は、文化フォーラム春日井は21:30まで、春日井市民会館は17:00まで閉館しております。  
※1月4日(日)は、文化フォーラム春日井、春日井市民会館ともに通常通りの開館となります。



あいち子ども芸術大学2008

## 素材はわたし!? ショーメイクの世界

9月20日(土) 13:00~17:00 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



自分自身を演出するショーメイクに挑戦する講座を開催。講師は資生堂ビューティークリエイション研究所のヘア&メーキャップアーティスト 上田美江子さん。カラフル・花、カラフル・幾何学、黒、白の4テーマにわかれ、創意工夫をこらしてメイクし、講師がヘアを彩りました。子どもたちは素顔から変身し、舞台の出演者になりきって、自分で施したメイクをショーで披露。普段とは違う自分を新たに発見した講座となりました。



文化と地域講座 文房四宝講座シリーズ

## にぎり墨にチャレンジ!

10月13日(月・祝) 子ども向け10:00~11:30、大人向け14:00~15:30  
文化フォーラム春日井・会議室

世界でただ一つの、手形のついた墨をつくる講座を開催。奈良墨工場の墨職人 長野墨延さんの指導で、墨を練るところから始めました。初めての触感に「ぶにゅぶにゅで温かい!」という歓声が!! 冷めて固くなる墨を大急ぎで練り、ぎゅっと握ります。この墨を受講者全員持ち帰り、桐の箱に入れて半年間熟成。どんな墨ができあがっているのか、楽しい講座となりました。



弱冠30歳の若き作曲家・ピアニスト 村松崇継さんによる約10年ぶりのソロピアノコンサートが開催されました。村松さんのオリジナル曲はもちろん、NHK朝の連続テレビ小説「だんだん」・映画「夕風の街 桜の国」「クライマーズ・ハイ」「オリエントからの招待状」などテーマ曲を披露してくださいました盛りだくさんのプログラム!  
さらに、「即興コーナー」と題し、お客さまからいただいたテーマをその場で即興し演奏するという、スペシャル企画も登場。お客さまとお話しながらテーマをイメージし、見事なピアノ・ソロ曲へと昇華させる村松さんの創造力は圧巻!  
各曲への思いや制作秘話もお話いただき、村松さんの真髄に触れた2時間でした。

第53回かすがい芸術劇場

## 村松崇継ピアノコンサート Sing by Piano Vol.2

10月26日(日)14:00~16:00 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



★ 大垣共立銀行 presents

市制65周年 春日井まつり前夜祭コンサート2008

## ギターを持てば今も青春!

10月17日(金) 18:30~21:00 春日井市民会館

春日井でしか見られない、スペシャルステージを開催! 各アーティストはヒット曲を熱唱し、青春時代にタイムスリップした充実のコンサートでした。

りゅうこうじ(C-C-B)さんの迫力のステージ!  
ベースギターはなんと、春日井出身の森田さん。



ムッシュかまやつ

山本コウタロー&ほぼウィークエンド

イルカ

JULY



山本コウタローさん進行によるコンサートのトリは、出演アーティストが舞台に勢ぞろい。客席も一体となって「岬めぐり」を大合唱!



## かすがい市民文化財団 主催事業 チケットの電話予約について

①お電話ください。

PiPi会員の方 (受付時間 9:00~17:00)

→PiPi会員電話先行予約(専用)

TEL.0568-85-6078

※会員電話先行予約日のみ、先行予約を受付けます。

一般のお客様 (受付時間 9:00~20:00)

→チケット電話予約 TEL.0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受付となります。

●全席指定チケットの電話予約については、座席の指定ができませんので、ご了承ください。

●文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

②チケット受取り方法を選択してください。

1. 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り  
チケット料金とお引換えください。お取り置き期間は、一般発売日から2週間以内です。

2. 代金引換にて、ご自宅でお受取り  
郵便配達にてご自宅にチケットをお届けいたします。  
チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。  
※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。  
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

### ■チケット発売初日の販売時間について

・文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売	9:00~
・かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む)	10:00~
・チケットぴあ スポット&電話予約(Pコード予約)	10:00~
・コンビニ*での直接購入	11:00~

\*ファミリーマート、サークルK、サンクス

※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。 ※一部の事業を除いて、20枚以上同時購入されますと1割引になります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)  
※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、及び代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)

## 友の会PiPi提携ショップ一覧 (2008年11月1日現在)

### レストランバー Lime Stone

サービス 飲食代金の20%引き  
鳥居松町4-2 バードフォービル1F ☎0568-85-3559

### FUTURO cafe+dining

サービス 飲食代金の10%引き  
柏原町5-312 ☎0568-57-2422

### 茶楽家 われもこう

サービス 飲食代金の5%引き  
鳥居松町3-42-1 ☎0568-81-4824

### 洋食ダイニング オガッシ

サービス デザートサービス  
瑞穂通4-62 コーポエトワール1F ☎0568-84-7625

### 移動カフェ dufi(H)cafe

サービス 飲食代金の10%引き(ランチ500円のみ)  
名古屋市中区栄3-23-10 ヴィレッジヴァンガード前  
☎090-9937-8796

### 創作会席 茶寮 雅の里

サービス ドリンク1杯サービス  
小牧市小針1-115 ☎0568-75-0882

### いわま楽器

サービス 初回お買上げ時に10ポイントサービス  
鳥居松町7-48 ☎0568-81-7579

### 丸十伊藤書店

鳥居松町6-5  
☎0568-81-2510

### とりとり亭 勝川駅前店

サービス 飲食代金の15%引き(10名まで、最高5,000円割引)  
勝川町6-151 ☎0568-31-6263

### カフェ 百時

サービス 飲食代金の5%引き  
鳥居松町6-50-3 プラザ川久1F  
☎0568-81-0640

### 移動カフェ BERGEN

サービス 飲食代金の10%引き  
尾張旭市狩宿町こみかるはうすベルコート店前  
☎090-7613-5161

### 和食 伊佐や

サービス 飲食代金の10%引き  
大手田西町3-20-14 1F  
☎0568-85-0608

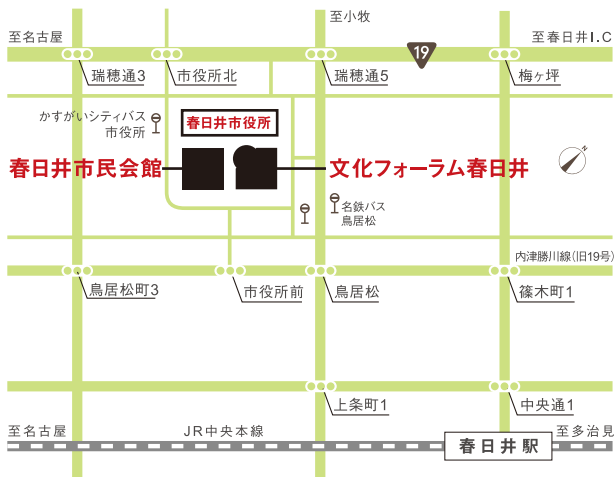
### フラワーショップ 花元本店

サービス 代金の5%引き(一部商品を除く)  
鳥居松町6-29-1  
☎0568-82-2957

### ヘア&フェイス ルルココ

サービス 代金の10%引き(会員本人に限る)  
鳥居松町6-50-3 プラザ川久2F  
☎0568-82-2957

※サービス内容に変更がある場合がございますので、ご了承ください。※友の会PiPiについては、友の会PiPi事務局☎0568-85-6078までお問合せください。



## 文化フォーラム春日井／春日井市民会館

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 春日井市鳥居松町5-44

[休館日]月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

### 交通のご案内

駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

- JR中央本線「春日井駅」北口より  
一名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分  
一北へ徒歩約20分  
一レンタサイクル(無料)で約5分
- かすがいシティバス施設連絡線でお越しの方  
一「市役所」下車、南へ徒歩2分
- お車でお越しの方  
一文化フォーラム春日井 地下駐車場をご利用ください。

発行 財団法人かすがい市民文化財団  
486-0844 春日井市鳥居松町5-44  
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868  
編集&制作: 財団法人かすがい市民文化財団  
表紙写真: 山田 画